



### 1 家庭訪問について

4月に実施できなかった家庭訪問については、別紙にてご案内を発送しています。

今般の状況に鑑み、例年どおりの方法は厳しいものがあるため、保護者の皆様に希望を選択していただき、それに沿った形で実施します。

- 玄関先での10分程度の訪問
- 保護者の皆様が学校に来ていただいていた面談方式
- オンライン（方法は別途お知らせ）
- 今回は必要ない

の中から選択していただいて、実施するというものです。9年生につきましては、三者面談にかえさせていただきたいと思っております。



期間については、案内文に詳しく記しています。どうぞよろしくお願い致します。

また、本校職員は、普段から、保護者の皆様と一緒に子どもの成長を見守るという観点からご家庭を訪問させていただいております。

### 2 体育大会について

新型コロナウイルス感染症拡大防止から期日未定の延期になっていた体育大会について、職員全員で、「必ず実施する！」という決意の元で、何度も話し合いを重ねましたが、大きな方向性として以下のように決定しましたのでお知らせ致します。

- 期日：令和2年9月19日（土）午前中
- 方法：土曜授業として実施
- 参観者：9年生の保護者に絞る（6月19日現在です）

感染症防止対策で、三密状態はできる限り避けます。本年度は、誠に申し訳ありませんが、保護者の参観は、9年生のみと致しますので、ご理解ご協力のほどお願い致します。

ただし、今後、感染状況及び各方面から出されている感染防止ガイドライン等に変更があった場合は、参観者の範囲を拡大することもあります。その場合は、改めてお知らせ致します。

また、その反対に開催そのものも不可能になる場合も予想されますので、そのことも含めてご理解ご協力をお願い致します。

### 3 今般の状況について

新型コロナウイルス感染症の拡大は、各方面に多大な影響を及ぼし、昨日まで普通にできたことが、今日は全くできない。など、非日常だったことが日常になってしまう事態を引き起こしています。

学校の臨時休校、夏休みの短縮、学校行事の見直し、精選等学校に与えたダメージも大きいですが、それよりも何も、経済に与えた打撃は、生活の根底を覆すものですから、深刻だと思えます。身近な小国町でもその影響は各方面に打撃を与えています。こんな時、人々は助け合い励まし合うことができます。

身近に新型コロナウイルスに感染した人がでた場合、こんな時こそ、助け合い励まし合うことのできる小国中学校、小国であって欲しいと心から願います。

私（家興）は誰かに感染させるかもしれません。また、誰かから感染させられるかもしれません。見えないウィルスのことですから、どんなに注意していても、感染は起こるものと考えなければいけません。

駆逐すべきはウィルスですよね。感染経路をはっきりさせ、感染拡大を抑えるための防疫対策を徹底している時に、

- 感染者を SNS 上で、実名までもさらす極めて悪質な行為
- 防疫や医療に従事している方々やその家族に対する差別が発生しています。

でも、上記の二つはどこか遠くで起こったような感があるかもしれません。

最初に述べたように今後、もし、身近で感染した人がでた場合、心配して寄り添うことこそすれ、差別することのない小国中学校、小国であって欲しいと思えます。

言い直します。駆逐すべきはウィルスと差別です。

今、新型コロナウイルス感染症拡大の中で、人間は試されているのかもしれない。

私たち大人が、子どもたちに背中であつて欲しいと思えます。

※校長室だより「凌駕」は、カラー版で本校ホームページでも見ることができます。